



北海道北斗高等支援学校

第3号

令和6年12月19日発行

文責 澤田 崇史

ありふれた日常の幸せ

校長 澤田 崇史

最近のテレビ番組では、日本の季節が春夏秋冬の四季から夏冬の二季になってきたと話す人が多くなったと伝えられる場面が増えてきました。北海道では、まだそこまでの感じはありませんが、確実に夏の暑い期間が延び、最高気温が高くなってきたことは、感覚的に実感しているところです。その中で特に喜ばしい気持ちで待っているわけではありませんが、11月に入り雪が降り始め、季節の移ろいがわかる頃になってきました。

日頃から本校の運営や本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、去年の学校便りにも見学旅行の話を書きましたが、今回も同様の話題を一つ。今年の関西は、暖かいと感じる過ごしやすい気温でしたが、歩くと汗ばむくらい、いつも以上に気温が高かったのではないかと感じました。天候にも恵まれた見学旅行は、日常から離れ、いつもとは違う日々を過ごしながら、友人と一緒に違う環境の中で数日過ごす体験となります。友達や先生と京都のお寺を散策する、大阪の町で食べたり活動したりする、USJと一緒にアトラクションを体験するなど、非日常な経験を多く行うことができました。

この非日常に身を置くことは、心身に適度な緊張感をもたらしつつ、リフレッシュするよい機会になります。特に、見学旅行は、友人と一緒に寝食を共にしながら活動するため、一生の中でも非常に思い出に残る機会であると思っています。私たちは特別なことがあったときのことを記憶に残しやすいので、「うれしい」や「悲しい」と感じたときは、大きな出来事として思い出として記憶にとどめます。そして、あとから「あのときはこうだったな」と振り返り、生きていく上での活力にしていることも多くあります。

その一方で、特別なことがあったときにこそ、何もない平穏な毎日もいいなと感じることもあります。何もない、当たり前の毎日が、次の日もその次の日もやってくる。このことが記憶には残らないけれど、それがどんなに幸せなのかを気付かせてくれます。

きっと、この幸せを続けるのは、自分だけでなく、いろいろな人の助けや支えがあってこそ。だから、別れに寂しさや悲しさを感じ、新たな出会いに希望を膨らませていくのではないのでしょうか。

改めて、幸せは自分から捕まえにいく、求めていくのではなく、自分の毎日の行いに対して、他の人から戻ってくるものなのだなと思いながら、もっと、もっと人に優しくできるよう、新年に気持ちを新たに、新しい年を迎えたいと思います。

職場実習

本校の教育活動の中で核となる学習となります。1年生は後期に1回、2年生は前期と後期に1回ずつ、3年生は卒業後の就職に直接結びつく前提実習として前期と後期に1回ずつ実施しています。それぞれの夢の実現のために、生徒が各企業や福祉施設へ伺い、実習をさせていただいております。

1年生



1年生



2年生



2年生



3年生



3年生



WTW(ワークトレーニングウィーク)1期

本校では長時間働くための体力や集中力を養うために、1週間連続で実習を行う期間(ワークトレーニングウィーク)を設定しています。夏休み明けの5日間、1、2年生がWTW1期の実習を行いました。1年生は北斗市トマト協同選別施設でトマトの箱詰めなどの作業や近隣の農家さんの圃場を見学させていただき、普段の学科実習とは異なる経験をさせていただきました。2年生は函館市内のホテル『ルートイングランティア函館駅前』にて、ホテル実習に挑みました。客室清掃とベッドメイキング、大浴場清掃などをさせていただき、従業員の方々から丁寧で親切なご指導を受け、充実した経験をさせていただきました。



1年生



2年生

見学旅行

11月12日～15日までの3泊4日で2年生が関西方面に見学旅行に行ってきました。1日目は空港到着後すぐにバス移動をして清水寺を拝観しました。夕食後は東寺の夜間拝観を行いました。2日目はそれぞれのグループに分かれて自主研修を行い、体験や感動を共有しました。3日目はUSJで楽しみにしていた様々なアトラクションを体験しました。初めての経験が多く不安もあったようですが、楽しく学びの多い見学旅行となりました。

1日目(清水寺、東寺夜間拝観)



2日目(自主研修～ 京都・大阪散策、食べ歩きなど)



3日目(USJ)



4日目(大阪発～函館着、解散式)



本校で6月と11月に実施した『いじめアンケート』において、調査の結果、いじめの認知はありませんでした。

<お知らせ>

次回は3月の発行となります。北斗高等支援学校の学習の様子、学校生活の様子をお伝えします。

※ホームページもどうぞご覧ください。



<http://www.hokuto-koushi.hokkaido-c.ed.jp>

北斗高等支援学校に関することや特別支援教育に関するお問い合わせは、下記連絡先までお気軽に御連絡ください。
<連絡先>

北海道北斗高等支援学校(上磯高等学校 併設)

北斗市中野通3丁目6番1号

TEL:0138-74-3431 FAX:0138-74-3435